

平成31  
(2019)  
年度

# 基金予算のお知らせ



1月18日に開催されました第4回代議員会において、当基金の平成31(2019)年度予算が決まりましたので、その概要をお知らせいたします。

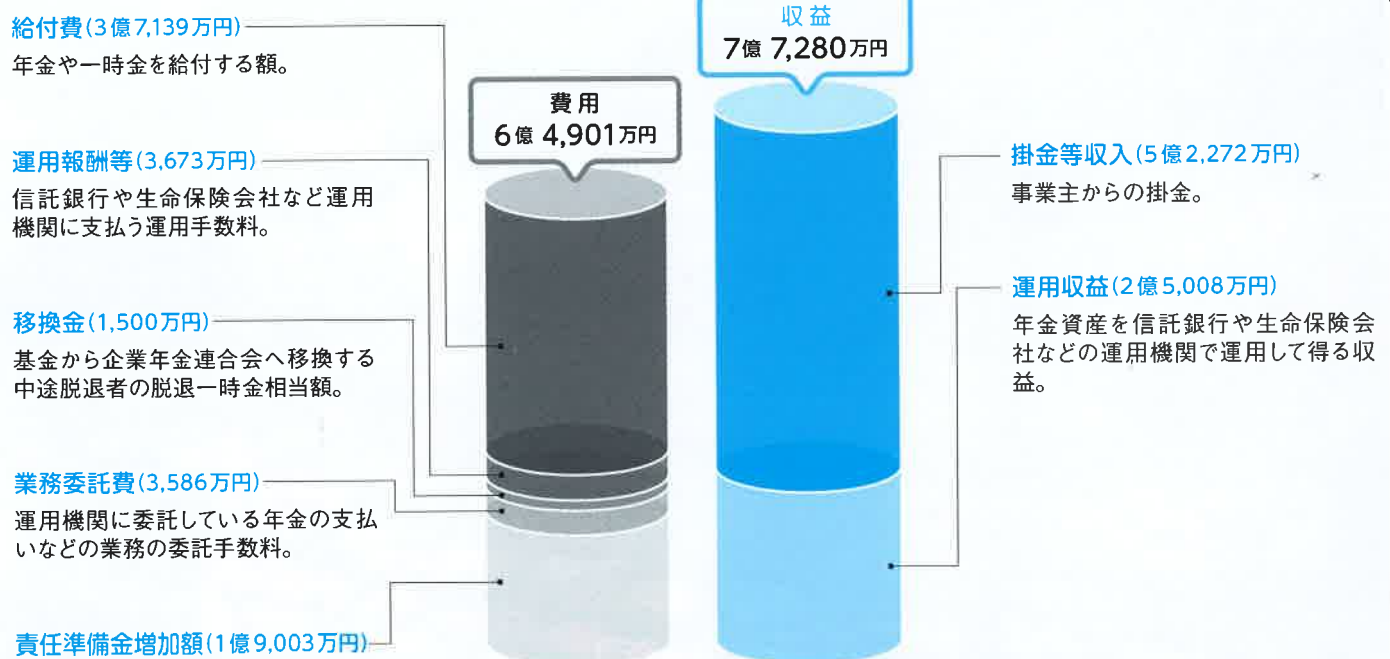
基金では、事業計画に基づき、過去の実績や昨今の経済情勢の下で推計される基礎データの動向を考慮に入れて予算を編成しております。

## 年金経理

年金の給付や掛金の受け入れ、年金資産の管理運用などを行う経理です。資産額は時価による推計で表示しています。

### 1年間の収支見込み (予定損益計算書)

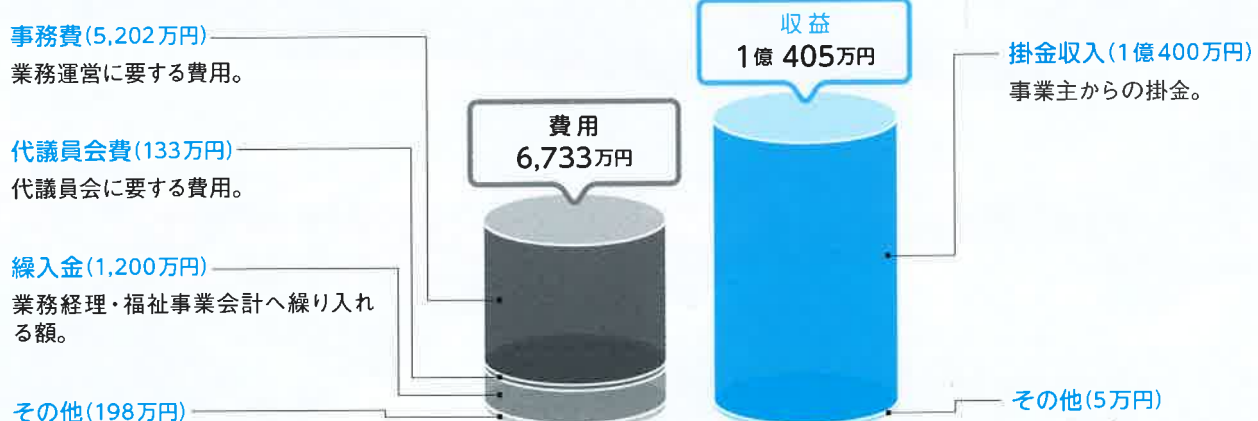
基金の主な収入源である掛金、支出である年金・一時金の支払いのほか、年金資産の運用損益などの1年間の収支を見込みます。



## 業務経理

### 業務会計

基金を運営するための経費を処理する会計です。基金の運営にあたっては、各種費用の見直しを行い経費削減を図ります。



## 予算の基礎数値

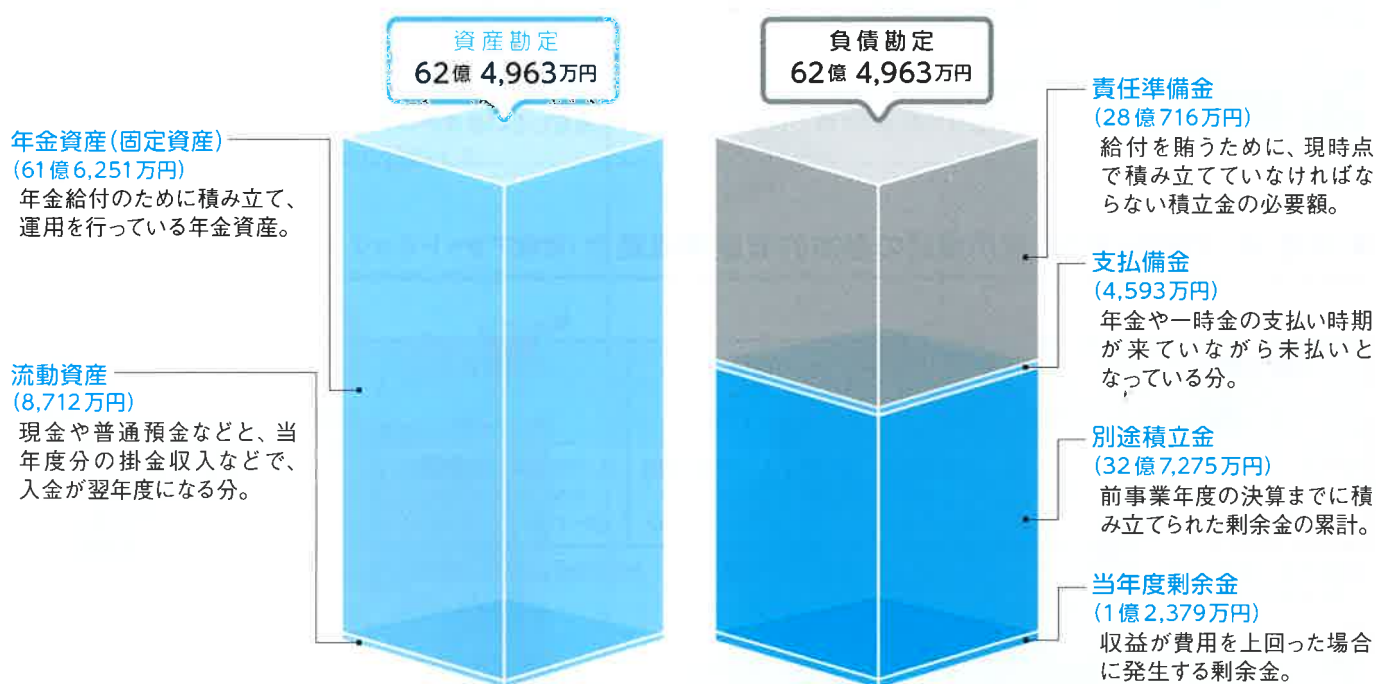
予算で計上されている収益や費用などの各項目は、次のような推計値を基に、算出されています。

<p>設立事業所数</p>  <p>76 事業所</p>	<p>加入者数</p>  <p>11,000 人</p>	<p>平均給与の額</p>  <p>264,000 円</p>	<p>年金給付</p>  <p>年金額 179,808 千円</p>	<p>一時金給付</p>  <p>                     脱退一時金 102,057千円                      選択一時金 83,590千円                      遺族一時金 5,931千円                 </p>
---	---	--	---	--

## 年度末時点の積立額〔見込み〕 (予定貸借対照表)

将来の年金・一時金の支払いに備えて、当年度末までに積み立てておくべき必要額（責任準備金）と、保有する年金資産とのバランスを予測します。

■ 純資産：(固定資産+流動資産) - (流動負債+支払備金)   ■ 負債   ■ 基本金



## 福祉事業会計

福祉事業を行う会計です。  
福祉給付金の支給や基金制度の広報などを行います。

